

社のみやこ臨床化学研究会4th ～第6回～

この度、下記の内容にて研究会を開催することになりましたので、ご案内を申し上げます。
ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願いいたします。

堅苦しい研究会ではありませんので、どなた様もお気軽にご参加下さい。

記

〈日時〉 2019年8月24日(土) 14時00分～17時00分

〈会場〉 東北医科薬科大学病院 大会議室

〒983-8512 仙台市宮城野区福室1-12-1

〈参加費〉 500円

〈プログラム〉

◆開会挨拶 14:00～14:10 東北医科薬科大学病院 小塚 利恵

◆講演1 14:10～14:40 司会:東北医科薬科大学病院 高淵優太郎

タイトル:薬剤性肺障害とKL-6

講師:積水メディカル株式会社 服部 和久先生

～休憩5分～

◆講演2 14:45～15:35 司会:塩釜医師会臨床検査センター 赤間慎也

タイトル:肺に関連する腫瘍マーカーについて(基礎)

講師:東北医科薬科大学病院 検査部 高橋瑞恵 技師

同 高淵優太郎 技師

同 小塚利恵 技師

～休憩10分～

◆講演3 15:45～16:35 司会:仙台医療センター 播磨 晋太郎

タイトル:病理検査担当技師から見た腫瘍マーカーの意義

講師:東北医科薬科大学病院 病理部 佐藤正樹技師

内容:自動分析装置で簡単に測定ができる腫瘍マーカーですが、腫瘍があるか、再発はしていないか、抗がん剤の効果はあるのか、など様々な意義を持つ検査です。今回のテーマは『肺』です。腫瘍マーカーの検査を病理担当の技師はどのような目線で見、利用しているのか。そして実際に病理に提出された組織と腫瘍マーカーの関連性はどうか。当日は簡単な解剖を含め講演して頂きます。

主催:社のみやこ臨床化学研究会

共催:(一社)宮城県臨床検査技師会

協賛:積水メディカル株式会社

日臨技生涯教育研修制度:専門20点

※参加ご希望の方はE-mailで**必ず**お申込みをお願いします。

お申し込みは2019年8月17日(土)まで受け付けます。期限を過ぎてのお申し込みは、お断り致します。

申し込み先：杜のみやこ臨床化学研究会 代表 小堺利恵

E-mail: morinomiyaako.2th@gmail.com

ご施設名、ご芳名、技師会会員番号、E-mailアドレスをお知らせ下さい。

原則、連絡方法はE-mailです。参加受け付けの返信、また開催に関する連絡をする場合がありますので、**必ず**連絡の取れるメールアドレスをお知らせ下さい。※1度のメールで複数名の申し込みが可能です。

個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきました個人情報は、参加登録のために利用し、他の目的のためには使用いたしません。

東北医科薬科大学までの交通機関(JR仙台駅より)

◎JR仙石線を利用

*塩釜・石巻方面に乗車

陸前高砂駅下車→徒歩7分

◎仙台市営バスを利用

JR「仙台駅」西口(仙台アイリス青葉ビル前)50番乗り場

*高砂市営住宅西行き

陸前高砂駅下車→徒歩7分

*蒲生(中野新町)行き

東北医科薬科大学病院入口下車→徒歩3分

◎宮城交通バスを利用

JR「仙台駅」西口(仙台アイリス青葉ビル前)50番乗り場

*仙台港フェリーターミナル行き

(アウトレット、夢メッセみやぎ経由)

陸前高砂駅下車→徒歩7分

会場までのアクセス



※会場は、小松島キャンパス、若林区の東北医科薬科大学 若林病院ではありませんのでご注意ください。以下URLで福室キャンパスのアクセス方法を確認してください。

<http://www.tohoku-mpu.ac.jp/access/>

それでもアクセス方法がわからない方は個別にご連絡をお願いします。

今回は5thの第1回となります。開催日は2019年10月12日(土)14時～開催予定です。

内容は当研究会顧問の東北医科薬科大学 医学部 臨床検査医学教室 高橋伸一郎教授にRCPCをお願いしています。また今回に続き、病理担当者からのレクチャーをお願いしています。その他に精度保証、品質マネジメントシステムについての講演も今後企画しています。基礎検討の実施方法、学会発表方法、検査結果の解釈など、今後も様々な内容を予定しています。

問い合わせ先：代表 小堺利恵
(東北医科薬科大学病院 検査部)

E-mail: morinomiyaako.2th@gmail.com